

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス パレット		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 10日		～ 令和8年 1月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 2日		～ 令和8年 2月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	8年 2月 23日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童が事業所に来所することを楽しみにしてくれている。	祝日や学校休校日には、遠足やピクニックなどの外出も行き、楽しみだけでなく公共施設でのルールなどの指導も含め、毎日パレットに通うだけのルーティンにならないよう心がけている。	今後も保護者の理解と協力を得ながら、児童が楽しめるための様々な活動を考え、提供していく。
2	職員間での連携が密に行えている。また、職員同士で遠慮することなく意見交換しやすい職場環境を作っている。	朝礼時や終業時に児童の気になった出来事や様子、送迎時に保護者と話した内容等の情報共有を念入りに行うことで、職員全体で同じ認識を持つことができている。	今後も継続して職員間の連携を維持、強化していく。
3	食べ物の好き嫌いを無くし、偏食を減らす。	児童のリクエストをとり、食べ物の好き嫌いを少なくするための様々な種類のおやつをスタッフが考え、スタッフ手作りのおやつを提供している。	様々なおやつを提供しているが、現在提供しているおやつに限らず、今後も新しく、見目楽しいおやつ提供を行っている。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会など、家族や兄弟の交流の場が少ない。	祝日を利用して保護者会を開催しているが、年間での保護者会は2回程度にとどまっている。保護者からも交流の機会の場を設けてほしいとの要望がある。	年間での保護者会などの機会を多くし、家族等に活用していただく。
2	事業所の面積が狭く、活動の幅が狭くなってしまう。	児童の人数も増え、児童の年齢も上がってきており、活動する場所が狭くなってきている。	新しい事業所を開拓し、引っ越しなど行う必要がある。
3			